

# 記入例

- ※ 必ず黒ボールペンで丁寧に記入してください。（鉛筆、消えるボールペン等は不可）
- ※ 記入を誤り訂正する時は、二重線を付し正しい内容を記入の上、本書類に押印の補助事業者印又は  
 手続代行者印で訂正印を押してください。（修正液等による訂正は不可）

一般社団法人燃料電池普及促進協会  
 代表理事 殿

C-2B(1/2)  
 平成〇〇年〇〇月〇〇日

記入日を記入してください。

## エネファーム補助事業におけるリース等契約に係る変更完了報告書

以下のとおり、リース等契約に係る変更について報告します。なお、継続して規定の期間以上使用します。

補助金申込受理・交付決定通知書に記載されている受理・交付決定番号、又は、補助金の額の確定通知書に記載されている補助金の額の確定番号を記入してください。

### 1. 受理・交付決定番号又は補助金の額の確定番号

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

補助事業者（補助金を受けた方）が法人の場合は、社印を押してください。  
 ※個人の場合は認印でも可。

### 2. 補助事業者について

フリガナ	ネリョウテンチカフシキガイシャ		
補助事業者 氏名又は法人等名	燃料電池株式会社		社印
住所 (建物名があれば記入)	( 〒 〇〇〇 - 〇〇〇 ) 東京 都道府県 〇〇区〇〇〇1-1-1		
日中連絡先電話番号(携帯可)	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	*日中連絡の取れる連絡先を必ず記入してください。携帯電話等も可。	
補助事業者が法人等の場合の担当者連絡先(下記住所が未記入の場合、上記の現住所に通知書を送付します。)			
法人等担当者名	神谷町 太郎	所属部署名	エネルギーシステム部
住所 (建物名があれば記入)	( 〒 - ) 東京 都道府県 〇〇区〇〇〇1-1-1		
連絡先電話番号	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	FAX	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇
設置先住所 (建物名があれば記入)	( 〒 〇〇〇 - 〇〇〇 ) 神奈川 都道府県 〇〇市〇〇区〇〇〇1-1-1		

補助事業者名、住所、電話番号は、変更後の内容を記入してください。

法人等の申請において、担当者所属部署の住所が異なる場合は、通知書等の送付先を記入してください。

設置先住所が変更とならない場合も、必ず記入してください。

### 3. 手続代行者について(手続きの代行を第三者に依頼する方のみ記入)

手続代行者 法人等名				印
住所	( 〒 - ) 都道府県			
フリガナ	担当者電話番号	-	-	
担当者	FAX	-	-	

手続代行者に依頼する場合は、記入してください。  
 ※今回の手続きのみ代行でも可。

手続代行者が法人の場合は、必ず社印を押してください。担当者の個人印は無効となります。

注1: 内容訂正の場合には、二重線の上に訂正印(本書類に捺印の補助事業者印又は手続代行者印)で訂正してください。修正液等での修正は、無効になります。

注2: この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。本用紙のコピーを大切に保管してください。(規定の期間)

補助事業者又は手続代行者が法人の場合、担当者の個人印による訂正は無効です。

# 記入例

C-2B(2/2)

## エネファーム補助事業におけるリース等契約に係る変更完了報告書

### 4. リース等契約に係る変更内容について

変更項目 (該当するものにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 使用者	<input type="checkbox"/> 設置先住所	<input type="checkbox"/> 契約期間	<input type="checkbox"/> リース料	<input type="checkbox"/> その他 (      )
変更理由	<b>使用者の死亡によりリース契約者が変更となったため</b>				

変更日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
-----	-------------------

変更前	フリガナ	<b>トノメ 伊吹</b>
	使用者 氏名又は法人等名	<b>虎ノ門 一郎</b>
	設置先住所 (建物名があれば記入)	( 〒      -      ) 都道 府県
	契約期間	
	リース料	
変更後	フリガナ	<b>トノメ ハコ</b>
	使用者 氏名又は法人等名	<b>虎ノ門 花子</b>
	設置先住所 (建物名があれば記入)	( 〒      -      ) 都道 府県
	契約期間	
	リース料	

**【添付資料】**

※リース等契約書の写し

※[設置先住所の変更の場合] カラー写真8点

①撤去前の補助対象システムの全景	⑤移設後の燃料電池ユニット単体の全景
②移設するユニットを取り外した後の基礎等が見えるもの	⑥移設後の貯湯ユニット単体の全景
③移設先設置住宅等建物の全景	⑦燃料電池ユニットの品名番号および製造番号(銘板)のアップ
④移設後の補助対象システムの全景	⑧貯湯ユニットの品名番号および製造番号(銘板)のアップ

※[リース料の変更の場合] リース等料計算書及びリース料から補助金相当分が減額されていることを証する書類

注1: 内容訂正の場合には、二重線の上に訂正印(本書類に捺印の補助事業者印又は手続代行者印)で訂正してください。修正液等での修正は、無効になります。

注2: この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。本用紙のコピーを大切に保管してください。(規定の期間)

具体的に記入してください。

リース等契約内容が変更になった項目について、変更前と変更後の内容を記入してください。

リース等契約内容が変更となったことがわかる書類を必ず添付してください。

補助事業者又は手続代行者が法人の場合、担当者の個人印による訂正は無効です。